

## 「あいさつをしよう」

令和4年5月17日 朝礼

◇はじめにうれしかった話をしました。朝、見守り隊の方から、「子どもたちの挨拶に元気をもらっている」とおっしゃっていただいた話。

○今週は、挨拶週間です。

5・6年生の生活委員の人たちが、「あいさつ運動」をしてくれています。

○みんなの中には、近所の人と会ったりした時に、おうちの人から「きちんとあいさつしなさい」と言われたことがある人もいるのではないのでしょうか。

○挨拶は叱られないためにするものではありませんね。

○では、「あいさつ」はいったいなんのためにするのでしょうか？(考えてみて下さい)

○人間はたった一人だけで生きているわけではありません。人と人が助け合って生活しています。もちろん校長先生もそう、大人も子どももみんなそうです。

○挨拶は、その「みんなでいっしょに生活している」ことを確かめるためのものではないかと思います。分かりやすく言うと、挨拶は「相手の人を大事に思っていますよ」という気持ちを伝えるためのものだと、校長先生は思います。

○校長先生や他の先生方も、みんなから「〇〇先生、おはようございます」と言ってもらえたら、とってもうれしくなって、心が明るく元気いっぱいになります。

○これから学校のあちこちで、「おはようございます」がいっぱい聞こえるようになると、もっともっと素敵な富田林小学校になると思います。

○挨拶はみんなが大人になっても、とても大切なものです。

○みんなが気持ちよく生活していくために、当たり前のように自然に挨拶ができるようになってほしいと思います。

○これでお話を終わります。最後までしっかり聞いてくれて「ありがとう」。